

## 【10月21日（月）朝礼講話】

今朝の新聞の1面の見出しは、「桜の夢 ありがとう」でした。昨夜のラグビーワールドカップの決勝トーナメントの日本対南アフリカ戦で、敗れた日本チームへの言葉でした。

史上初の決勝トーナメント進出でしたが、南アフリカの壁は厚く、終わって見れば3対26の完敗でした。しかし、最後まであきらめない日本チームとその応援に、先生も胸が熱くなりました。日本中に感動を与えてくれたラグビーワールドカップ。そのプレーも素晴らしいかったです。その精神も素晴らしいものがあり、たくさんの人に様々なことを教えてくれました。

テレビでは、日本チームの外国人選手が「素晴らしいチームだった。日本のみなさんの応援に、感謝します。僕たちは誇りに思います」と慣れない日本語で話をしていました。また、別の選手は「このチームが終わることがさみしい。最高のチームだった」とコメントしていました。それだけ、チームで協力し合い、努力し合い、苦しいことを乗り越えてきたからこそそのコメントだと感じました。

さて、みなさんはこの言葉を自分自身に置き換えることができるでしょうか。後期が始まって1週間。友だちとの関係、学習への取組はどうでしょうか？

三月の修了式の日、「このクラスで、この仲間と先生と過ごせて本当に良かった！」「このクラスが終わることがさみしい！」と思えるクラスにするためには、何をすればよいのか、どんな努力をすればいいのかを一人一人が考えて欲しいと思います。また、先ほど認証した学級委員の人は、そんなクラスにするためにできることを考えて、リーダーとして頑張りたいと思います。

話を変えますが、明日は令和元年の今年だけの祝日です。5月1日に新しい天皇が即位され「令和」になりました、そのことを、日本だけでなく世界中に知らせる大切な行事が行われます。天皇が変わった年しか行わない、宮中行事の様子もテレビや新聞で知ることができると思います。日本の伝統の行事を見られる貴重な経験です。ぜひ意識して見てほしいと思います。

しかし、祝賀パレードは台風19号の被災状況を配慮し、来月に延期になりました。先週の話の中で、死者30人超と言いましたが、被害が明らかになりとうとう80人を超えてしまいました。被災地ではまだまだ日常の生活に戻れず、大変な思いをしている方がたくさんいることを忘れないでください。元気に学校へ来て、勉強したり、運動したりする、今ある当たり前の生活が当たり前ではないことを自覚し、感謝の気持ちを忘れずに過ごしましょう。

最後にお知らせです。今月初めより体調不良でお休みをしていた、4年1組の本山先生ですが、お医者さんの許可が出て今日から学校にきています。ただし、まだまだ本調子ではありません。ずっと安静にしていたので、普段はとても元気な本山先生も、さすがに体力が落ちています。少しずつ体力も戻ってくると思いますが、いろいろな所で助けが必要になってくることもあると思います。特に4年1組のみなさん、本山先生のサポートをよろしくお願いいたします。

これで校長先生のお話を終わります。一週間頑張りましょう。  
今日は1年1組の野村久美子先生のお話を聞きます。